

協働ギヤザリング2018

～環境×協働の未来を考える～

北は北海道から南は沖縄まで、全国8件の協働取組モデル（環境省採択事業）の事例報告をもとに、“環境分野における協働取組の未来”について議論します。また、ステークホルダーとの合意形成を行う中での工夫や、共通課題を共に乗り越えたことで起きた関係性の変化に焦点を当てた発表をします。

平成30年

2月17日（土）

参加費
無料※

10:00～18:00（開場9:30～）

※懇親会18:15～19:45 参加費1,000円



会場

国連大学 2階レセプション・ホール

東京都渋谷区神宮前5-53-70（表参道駅B2出口より徒歩5分）

定員

100名

（申し込み多数の場合は締め切らせていただく場合がございます。）

申込
方法

下記のリンクよりお申込みください。※お申し込み締め切り 2月9日（金）
https://www.geoc.jp/mail_form/2/

<プログラム（予定）>

● 午前の部 10:00～12:00

【アピールタイム】

・今年度採択された8件の協働取組の概要を、それぞれの担当者から短いプレゼンテーションでご紹介します。

【SDGsと地域課題の解決に向けて】

・SDGsの紹介と地域にある複数課題に対して、協働で取組むことの重要性についてお話しします。



● 午後の部 13:15～18:00

【コミュニケーションタイム】

・採択団体がそれぞれブースに分かれて、協働取組の担当者と参加者が直接質疑応答や意見交換を行います。

【ワークショップ】

・協働取組加速化事業で得られた知見について、各主体の視点から意見交換を行い、協働の可能性や必要性について議論します。

● 懇親会 18:15～19:45（参加費：1,000円）

今年度の紹介事例一覧

環境省「平成29年度地域活性化に向けた協働取組の加速化事業」
詳細はこちら → <http://www.geoc.jp/partnership>

<北海道ブロック>



- ・NPO法人 エコ・モビリティ サッポロ
「真駒内モビリティ創造プロジェクト事業」

<東北ブロック>



- ・鶴岡市三瀬地区自治会
「鶴岡市三瀬地区木質バイオマスで地域のエネルギーを自給自足」

<関東ブロック>



- ・都市環境サービス株式会社
「障がい者の雇用を創出し、世代や立場をこえて地域のリサイクル資源を学び、集め、使う、循環型まちづくり推進事業モデルの構築」

<中部ブロック>



- ・株式会社 柳沢林業
「森も人も健康に～筑北村 福祉の森プロジェクト～」

<近畿ブロック>



- ・ヨシネットワーク
「近江八幡円山地域「ヨシの価値」掘り起こしプロジェクト」

<中国ブロック>



- ・NPO法人 うべ環境コミュニティー
「こども達の生きる力を育むための地域教育力向上プロジェクト～新たな宇部方式の構築～」

<四国ブロック>



- ・阿南市KITT賞賛推進会議
「伊島の宝：ササユリの保全活動からはじめる、自然の恵みを活かした持続可能な地域づくりプロジェクト」

<九州ブロック>



- ・NPO法人 おきなわグリーンネットワーク
「おきなわ地域“美ら島・美ら海”連携プロジェクト」

<当日配布資料>

●協働2018ファクトブック

－スライド資料・協働カレンダー・中期計画

<協働取組実践者（NPO等）向けハンドブック>

●『協働の仕組 環境課題と地域を見直す取組のプロデュース』

<行政職員向けガイド>

●『環境保全からの政策協働ガイド ～協働をすすめたい行政職員にむけて～』



※配布資料イメージ

お問い合わせ

地球環境パートナーシッププラザ（GEOC）

TEL:03-3407-8107 FAX:03-3407-8164 E-mail: kyoudou@geoc.jp

担当: 村尾、江口、山本